

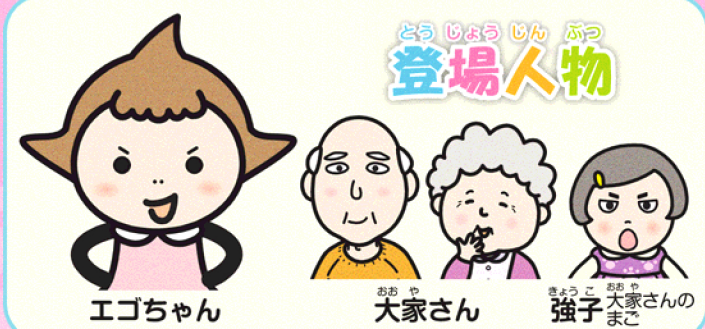


地球環境を考える 120 スプリングエフェメラル

Ecoのとびら

ジュニア版
低学年対象

企画・編集
SAPIX 環境教育センター
www.sapientica.com/eco
SAPIX YOZEMI GROUP



さがすにしても、
どんなすがたで、
どこへ入っているのか
全くわかりませ〜ん！
すっごく小さくて
むらさき色。
地面の近くを
さがすだわさ

さあ、着いたぞ。
なかなかお目に
かかれないから、
よく目をこらして
さがそう

おい、強子、
バスが出るぞお！

ね、ひまなら
ようせいさがして
行かない？

春はねむいなあ
びびりっついで
じゃないか
ううー

カタクリ
ユリ科の多年草
昔はカタクリのでんぷんを
「かたくり粉」として利用した

「春のようせい」
ともよばれているだわさ
あつみつけ！
あそこ！

スプリングエフェメラルとは、
春はかない命という意味で
植物の場合は、春先から
ちよっとの間、花を
さかせて夏には地下で
ねむってしまうものことだ

うそつき！
ちっこい花じゃないか！
それそれ。カタクリ。
スプリングエフェメラルの
一つだわさ

かして、
かして

おお。でかした、強子！
よく見つけた！

おつかい
おねがい
アリのつばが
通じるのか！

ほほー。
早起きは、そんなに
うごことがあるのか
そう。
そしてカタクリの場合、
そのたねをあちこちに
ばらまくために、
なんとアリをりようする
ええっ。

そのため日光は、
スプリングエフェメラルに
たっぶり当たる。
しかもまだほの花が
さいていないから、
花ぶんを運んでくれる虫たちが、
主にみつなどをもとめて
たくさんよってくる。
スプリングエフェメラルは
えいようをじゅうぶんたくわえ、
たねをつくることができる

まわりを見てみる。
今はまだ木が
葉をつけていない
はあ？
実は、この時期に
花をさかせることが
だいじなんだ

エゴちゃんのつぶやき
ぎよっえ〜
今どきの
「かたくり粉」
実は、
「ジャガイモの粉」
だって

レアものって
ことか
そう。だから、見つけても、
こっそり持ち帰っては
ぜったいにダメだわさ

そんなに、
かんげきすることかあ？
スプリングエフェメラルは、
落ち葉がつもっていたり、
ササや冬でも葉を
おとさない木がしげって
いたりすると、
芽を出しても葉が
のびせず死んでしまう
手入れがいきとどいた
里山などでは見られるが、
里山そのものが
すでにへっているからな

それが生きのこりの
ちえだ。
それにしても、
今日はカタクリが
見られてラッキーだ！
アリがすきなもので
つるわけか

話すわけじゃないだわさ。
カタクリのたねには、
アリがすきな
エライオソームが
くっついてるだわさ
それがあつため、
アリはカタクリのたねを
すに運んでくれるだわさ
エライオソーム
たね

おうちの
かたへ

スプリングエフェメラルは落葉広葉樹林や手入れの行き届いた里山で見られます。カタクリのほかに、フクジュソウやセツブンソウ、イチリンソウなどがあります。また、植物にかぎらず、この時期にのみ成虫が見られるギフチョウやウスバアゲハなどもスプリングエフェメラルと呼ばれることがあります。

さて、カタクリは花をつけるまでに7〜8年もかかるといわれている植物です。その花や葉は山菜として食べられてきましたが、今では食材としてよりも、早春の観光資源として人気の植物となっています。